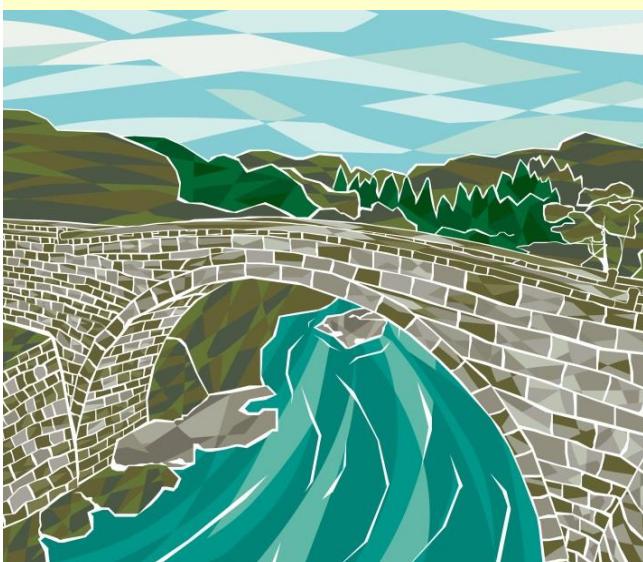




宇城地域

管内概要



令和7年（2025年）12月
熊本県県央広域本部
宇城地域振興局

宇城地域振興局 管内概要

目次

I 宇城地域振興局管内の概況

1) 管内地図	2
2) 組織・機構図、担当業務	3

II 各部（課）の取組

1) 総務振興課	4
2) 保健福祉環境部	6
3) 農林部	10
4) 土木部	14

III データで見る宇城地域

1) 面積	17
2) 人口	17
3) 産業と雇用	20
4) 商工業	23
5) 観光	25
6) 農業	27
7) 林業	31
8) 基盤整備	33
9) 教育	35
10) 保健福祉	36

IV 管内行政機関一覧

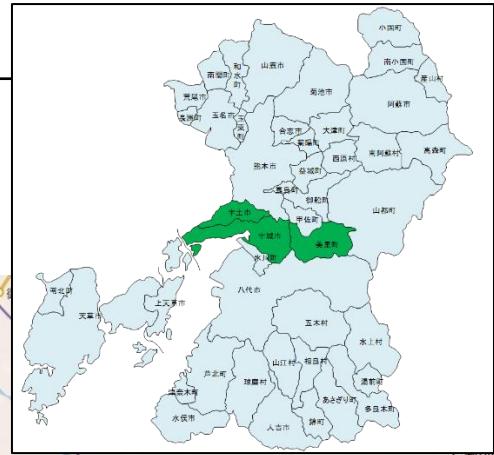
1) 県関係	40
2) 市町関係	41
3) 国関係	41

【表紙】

上 「御輿来海岸（宇土市）」	『日本の渚百選』『日本の夕陽百選』にも選定された干潟景勝の地
中 「三角西港（宇城市）」	平成27年7月『明治日本の産業革命遺産』の一つとして世界文化遺産に登録
下 「靈台橋（美里町）」	国の重要文化財にも指定された日本最大級の單一アーチ橋

I 宇城地域振興局管内の概況

1) 管内地図とエリアの特徴



宇城地域振興局の管轄エリアは、熊本県の中央に位置し、北は熊本市を中心とする熊本都市圏、南は八代地域、東は九州山地、西は有明海、八代海（不知火海）及び天草地域に隣接しており、宇土市、宇城市、美里町の2市1町で構成されている。

面積は406.91km²で県土面積の約5.5%を占めており、人口は令和6年10月1日現在9万8,769人で県人口の約6%となっている。

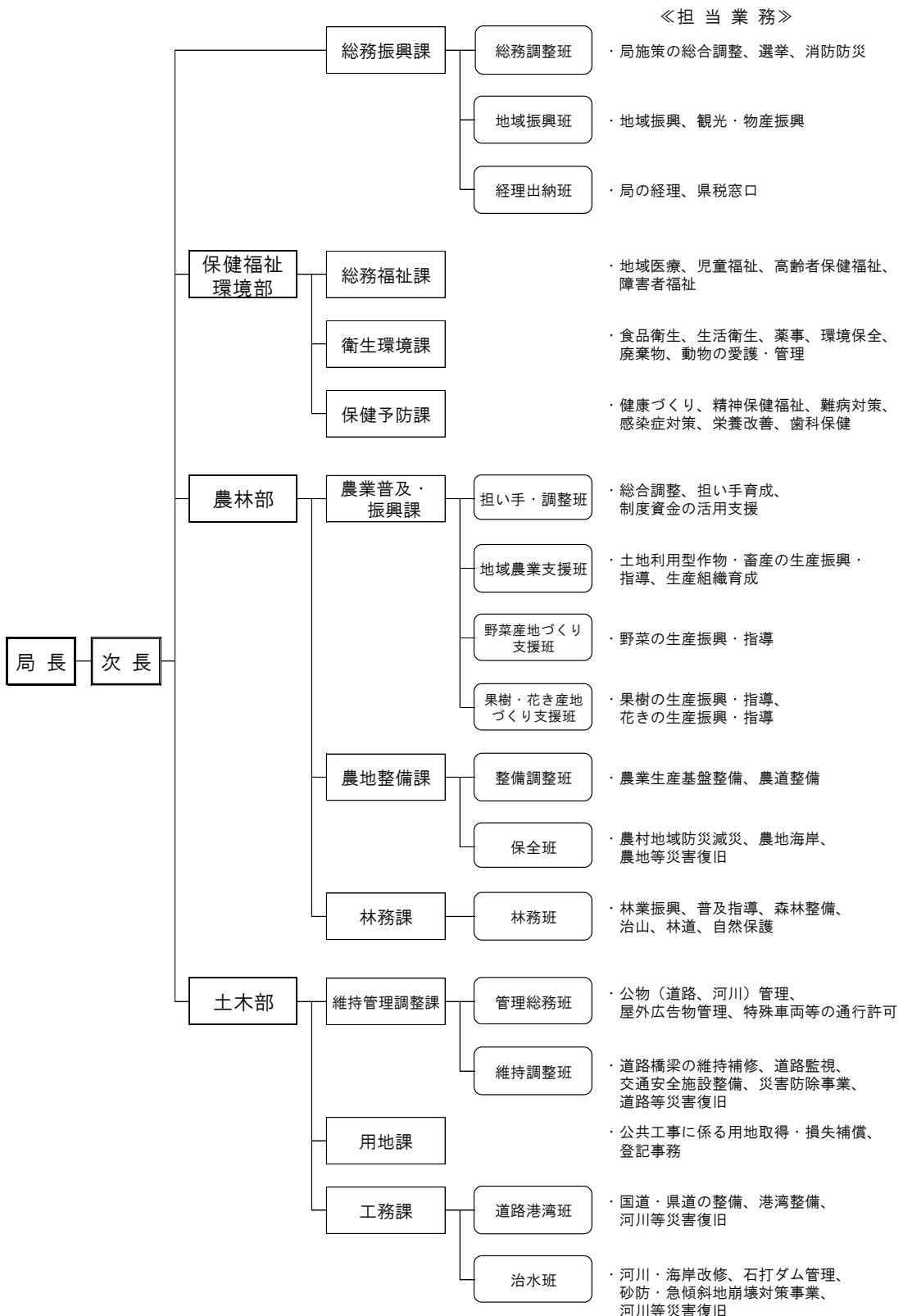
地形的には、南北に約20km、東西に約50kmと東西に長く、半島部や九州山地に連なる中山間部、それに挟まれるように位置する平野部で構成され、地形の変化に富んだ地域であり、山、平野、海と多様な自然を有している。

中山間部においては、靈台橋や二俣橋をはじめとする石橋群や日本の原風景ともいえる棚田など、地域独自の風景や自然、文化遺産がある。

また、半島部においては、温暖な気候を利用した果樹の栽培や花きが盛んであり、日本の渚100選に選定されている御輿来（おこしき）海岸、国指定重要有形民俗文化財に指定された宇土の雨乞い大太鼓、世界文化遺産に登録された三角西港、松合土蔵白壁群などの歴史・文化遺産にも恵まれている。

I 宇城地域振興局管内の概況

2) 組織・機構図、担当業務



II 各部（課）の取組

1) 総務振興課

宇城地域の魅力発信による関係人口創出と移住定住推進

① 地域イベントの支援を通じての交流促進

くまもと未来づくりスタートアップ補助金を活用し、宇城市で行われた「MISUMI WEST PORT FES -ACTIVE & GRILL-2025」、美里町で行われた「美里ランタンフェスティバル 2025」の開催を支援。地域ならではの観光資源を生かした交流人口の増加に取り組んだ。



<美里ランタンフェスティバル 2025>

② 上益城地域振興局と連携した県央地域の情報発信事業

熊本市中心部のびぶれす広場において、宇城・上益城地域の物産をPRすると共に、令和7年8月豪雨災害からの復興の歩みを伝えるマルシェイベントを令和8年1月に開催し、両地域の関係人口創出の取組みを進める。

③ 管内市町の移住定住推進に向けた取組みへの支援

県と市町の連携を強化するため、県及び市町担当課による意見交換会等を開催した。また、管内市町の移住定住推進に向けた取組状況やニーズを把握し次年度の県事業へ反映させた。

TSMC 進出効果の宇城地域への波及

① 台湾（特に台南市）との交流促進の取組み

宇城管内3市町一体となっての交流を促進するため、県と3市町合同で訪問団を結成し、令和7年3月に日台交流協会高雄事務所への訪問や肥後銀行台北駐在員事務所との意見交換会を実施するとともに、台南市役所において、宇城3市町と台南市との友好交流協定を締結した。また、毎年11月に台南市で開催される大台南国際旅展に令和6年・7年と2年連続で観光ブースを出展し、宇城地域の体験型観光や観光モデルコースなどのPRを行った。



<湯徳章紀念公園での献花式>

② 宇城地域の観光情報等の発信強化と台湾インバウンド受入れ態勢強化

宇城地域での旅行客の周遊促進及び地域の観光資源の更なる魅力発信を目的として、台湾向けの体験型観光リーフレット及びくまモンカレンダーを制作、11月の大台南国際旅展で配布し、PRを行った。また、管内の飲食



<体験型観光リーフレット（左）

くまモンカレンダー（中央）

三角POP（右）>

II 各部（課）の取組

店等と連携し、多言語による観光ポータルサイト「うと・うき・みさとスマートガイド」へのアクセス数増を目的とした QR コード記載の三角 POP を設置した。

世界文化遺産三角西港の更なる利活用と JR 三角線の利用促進

① 地元小学校や宇城市、関係団体との連携による三角西港の利活用促進

三角西港の文化的価値を未来へ引き継ぐとともに、地域の活性化を図るため、地元の宇城市立三角小と、同じく構成資産（万田坑）を有する荒尾市立万田小による交流学習事業や、「MISUMI WEST PORT FES -ACTIVE & GRILL-2025」をはじめとする宇城市や関係団体による同港利活用促進のための取組みを支援した。



<交流学習事業>

② 三角西港の世界文化遺産登録10周年を盛り上げる関係機関との連携強化

同港が令和 7 年 7 月に世界文化遺産登録 10 周年を迎えたことを記念したノベルティグッズを制作し、宇城市・荒尾市内の小学校や熊本市中心部でのイベントにおいて配布を行った。



<MISUMI WEST PORT FES -ACTIVE & GRILL-2025>

③ 関係自治体や JR 九州等と連携した JR 三角線の利活用促進

令和 7 年 12 月に、JR 三角線沿線の行政機関、地域づくり団体や JR 等が一堂に会して「JR 三角線を盛り上げる会」を開催し、JR 三角線沿線の振興に取組む人たちの連携を促進した。会では、JR 三角線の利用者増と沿線地域の活性化等について意見を交わし、関係者の交流を深めた。

地域づくり活動の活性化

① 自走型・持続型の地域活性化ネットワーク構築に向けた支援

管内の地域おこし協力隊や地域づくりに取り組む団体・人等が集い・つながり・活動が拡がることを目指す地域活性化のプラットフォーム「うきまちラボ」の活動として、地域活力の創出に向けた交流会を開催し、宇城地域の地域づくりにかかわる人や団体に情報交換、人脈作りの場を提供し、地域づくり活動の活性化を図った。

II 各部（課）の取組

2) 保健福祉環境部

感染症対策及び難病対策の推進

① 感染症対策

- 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の施設での集団発生時には、感染管理認定看護師等と連携し、施設内での感染拡大防止に向けた指導助言等を実施している。また、平時からの感染対策として、施設職員への知識や技術習得のため、研修会を開催している。
- 令和6年度に保健所の行動計画である「健康危機対処計画」の策定を行い、平時のうちから感染症対策等健康危機に備えた体制の整備を計画的に進めている。

② 結核対策

県央感染症診査協議会結核部会（入院勧告・就業制限、入院期間延長等の諮問機関）の運営や結核患者に対する、訪問による相談、療養支援、患者と接触があった方への健康診断等を実施している。

③ 肝炎対策

B型及びC型肝炎の早期治療を進めるための医療費の助成を実施している。

④ 難病対策

指定難病医療費の公費負担申請に関する業務や難病に関する相談や家庭訪問等を実施している。

⑤ その他の対策

感染症や難病に関する電話相談等を実施している。

地域保健医体制の整備

① 宇城地域保健医療計画の推進

地域の特性や実情に応じた保健医療サービスの向上を図るため、「第8次熊本県地域保健医療計画（2024年度～2029年度）」に基づき事業を推進するとともに、保健医療施策に関し、例年開催する「宇城地域保健医療推進協議会」において、事業推進のための協議等を行っている。

② 宇城地域医療構想の推進

医療法に基づき策定された熊本県地域医療構想の推進のため、医師会、歯科医師会、薬剤師会、老人福祉施設協議会、市町等の関係機関で構成する宇城地域医療構想調整会議を設置し、病床機能の確保等の地域の医療提供体制に係る諸課題について協議や調整等を行っている。

II 各部（課）の取組

③ 災害時保健医療連携体制の強化

災害発生時に、迅速に初動体制を構築し、医療提供体制の確保と、効果的な保健・衛生・救護活動を展開するため、平時から会議や研修会、訓練等を行っている。

④ 医療提供施設の許認可及び監視等

医療の安全確保のため、医療法や薬機法等に基づく病院、診療所及び薬局等の許認可事務及び、法令を遵守し、適正な管理を行っていることを確認するため立入検査等を実施している。

⑤ 医療従事者の国・県免許の申請窓口業務

医療従事者かかる免許証の交付に伴う受付、進達業務を行っている。

地域保健福祉や健康づくりの推進

① 精神保健福祉事業

精神保健福祉法 23 条等に基づく通報への対応や退院後支援及び精神保健相談を実施している。また、宇城地域の精神保健・医療・福祉の関係機関が連携を深め、地域の精神保健と福祉の向上を図り、精神障害者の自立と社会参加を図るため精神保健福祉連絡会等を開催している。

② 地域包括ケアシステムの構築への支援

団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年を目指すに、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制を構築する市町村の取組みを支援している。

③ 児童福祉施設等に関する実地指導

児童福祉法に基づき、管内の保育所、幼保連携型認定こども園及び認可外保育施設等を対象に、適切な運営の確保を目的として実地指導を実施している。

④ 児童や障害者に対する各種手当の支給

ひとり親家庭や障がい児・障がい者の介護者等を支援するため、児童扶養手当、特別児童扶養手当、特別障害者手当及び障害児福祉手当の支給事務を行っている。

⑤ ひとり親家庭の支援

ひとり親家庭の支援のため、母子父子寡婦福祉資金貸付業務や生活等に関する相談業務を実施している。

II 各部（課）の取組

⑥ ハートフルパス及びヘルプマークの普及

- 障がい者用駐車場の適正利用促進のため、「ハートフルパス」の交付と制度の周知等の事業を実施している。
- 外見から分からなくても援助や配慮を必要としている人々が、周囲の人から援助を得やすくなるため、「ヘルプマーク」の交付と制度の周知等の事業を実施している。

⑦ 地域福祉総合支援事業

「地域の縁がわ」に取り組む団体等、及び「第4期熊本県地域福祉支援計画」の推進に取り組む団体等を支援するため、団体の行う事業・工事に対して補助を行う。

⑧ 健康づくり関連事業

保健医療関係者と健康の現状・課題を共有し、健康寿命の延伸を目指すため、以下のような事業等を実施している。

- ア) 従業員等に向けた健康づくりの意識啓発、健康づくり活動や支援等に取り組む企業・団体に「スマートライフプロジェクト応援団」登録の推進
 - イ) 働く世代に向けた健康づくりの推進のため健康セミナーを実施
 - ウ) 糖尿病予防対策の推進
 - エ) 食生活改善推進員の活動支援等による栄養指導活動
 - オ) くま食健康マイスター店の促進等による、健康的な食環境の整備及び普及
 - カ) フッ化物洗口等むし歯予防の推進
 - キ) 改正健康増進法に伴う受動喫煙防止対策の推進
 - ク) キャンペーン活動等を通じた薬物乱用防止対策の実施

衛生水準の確保及び動物愛護の推進

① 食品営業施設への許認可や指導等

食品衛生法に基づき、不特定多数の者に食品を提供する施設に対する許認可や、食品衛生水準を確保するため、施設への監視指導及び衛生教育等を実施している。その実施にあたっては、食中毒発生のリスクの高い施設に優先的に立ち入るなど効率的な監視を行うとともに、タブレット端末を利用した業務の効率化に取り組んでいる。

② 生活衛生施設への許認可や指導等

営業六法に基づき、生活衛生関係営業施設等（理美容所、旅館、公衆浴場、クリニック、興行場、遊泳用プール及び特定建築物）の許可若しくは届出の受理、施設の衛生水準確保のための監視指導を実施している。

II 各部（課）の取組

③ 動物愛護の推進事業

狂犬病予防法等に基づき、けい留されていない犬の捕獲など、狂犬病のまん延防止のための業務を行っている。また、飼い主のいない猫の増加による地域の生活環境悪化を防ぐため、熊本県動物愛護センターで実施する避妊去勢手術支援事業の周知や受付を実施している。

環境保全対策及び廃棄物の適正処理の推進

① 環境の保全対策

河川等の公共用水域の水質を保全するため、管内の工場・事業場からの排出水の水質を監視し、基準超過が確認された場合には、改善するよう指導等を実施している。

② 廃棄物の適正処理

快適で安全な生活環境の確保を目的に、廃棄物の不法投棄や野焼き等の不適正処理を防止するため、関係機関と連携した監視パトロールの実施や、廃棄物処理施設への立入検査等を通じた監視指導を実施している。

II 各部（課）の取組

3) 農林部

多様な農業担い手の確保・育成

多様な就農に対応した新規就農者の確保・育成

- ・宇城地域の農業が維持できる新規就農者の確保に向けて、就農相談や巡回指導の充実とともに、補助事業や制度資金等を活用した支援を実施している。また、青年農業者の育成に向けて、研修会や課題解決活動を支援している。



<新規就農者への巡回指導の様子>

基幹品目の安定生産、品質向上、コスト低減

主要品目の安定生産と品質の向上

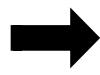
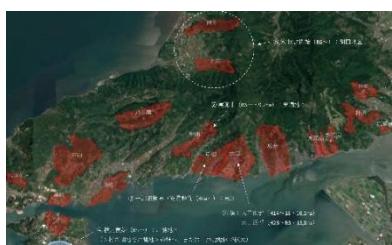
- ・トマトやウリ類の安定生産・品質向上のため、ウイルス病を媒介する微小害虫対策の徹底を図るとともに、IPM技術（天敵等）の導入を推進している。
- ・柑橘のブランド強化のため、基本管理の徹底を図り高品質果実の安定生産による合格率の向上に取り組んでいる。また、需要期の生産拡大のため中生温州への改植と早期成園化を推進している。
- ・宿根カスミソウの安定生産・品質向上のため、近年問題となっている農薬抵抗性を持つ害虫防除対策として、補助事業を活用したLED防蛾灯の導入を推進している。



<トマト収穫終了後の密閉処理巡回>

担い手への農地集積

全農地の8割を担い手に集積することを目標に、関係機関と連携し機構集積協力金を活用した農地集積を支援している。また、樹園地においては、令和4年度に「残すべき重点エリア」として16地区を定め、エリア内の集積・整備の検討を行っている。



<樹園地整備前>

<樹園地整備後>

野菜の高温化対策

近年、夏秋期の異常高温の影響により、トマトの劣果・イチゴの花芽分化遅れなど、収量・品質の低下が問題となっているため、「宇城地域野菜の高温化対策会議」を設立し、耐性品種や遮熱資材による技術確立に取り組んでいる。

また、新たな耐暑品目「青パパイヤ」の産地化に向けて、試作やレシピ開発などの検討を行っている。



<ショウガの遮光資材展張試験>

II 各部（課）の取組

農業生産基盤整備の推進

① 平坦地域における基盤整備の推進

デコポン等の柑橘を中心とした経営力の強化を目指し、宇土半島の干拓地で樹園地整備（水田の樹園地化）に取り組んでいる。また、平坦地果樹のモデル産地づくりに向けハード・ソフト一体となった取り組みを進めている。

【大口西部地区畠地帯総合整備事業の概要】

総事業費：23.5 億円（ハード事業）

事業期間：H28 年度～R8 年度（予定）

主要工事：区画整理 14ha、排水機場 1 箇所、農道整備 1.5Km 等

② 中山間地域における基盤整備の推進

持続可能な農村づくりを目指し、美里町において、農家のニーズや地形条件に応じたきめ細やかな基盤整備に取り組んでいる。

【美里地区中山間地域総合整備事業の概要】

総事業費：21.9 億円（ハード事業）

事業期間：H27 年度～R10 年度（予定）

主要工事：区画整理 3 工区、用水路 2 工区

③ 宇城地区国営緊急農地再編整備事業の概要

【整備計画概要】

受益面積：777ha、総事業費：444 億円、主要工事：区画整理 777ha、排水機場（新設）2 箇所

事業期間：R2 年度～R16 年度（予定）



<区画整理施工状況（R7.7 末）>



<美里地区 用水トンネル整備中>

農村地域の防災減災対策の推進

排水機場の計画的な更新整備

管内には 31 箇所の農業用排水機場が設置されており、低平水田地帯における施設園芸の導入等、稼げる農業の展開を下支えしている。

しかし、設置から 30 年以上経過した施設が多く、老朽化による排水能力の低下や突発事故等が懸念されている。

このため、排水機場の計画的な更新整備を行い地域の防災減災対策を推進している。

【宇土市】松原地区：R9 供用開始予定 網田地区：R6 供用開始

【宇城市】益南地区：R6 供用開始 砂川地区：R10 供用開始予定



<松原排水機場施工状況（R7.8 末）>

II 各部（課）の取組

治山事業による国土保全

管内の山間地では、例年、梅雨前線豪雨等による山地災害が発生し、地域住民の生活や産業活動に影響を与えていた。このため、荒廃した山地等の復旧や荒廃の恐れのある山地における予防対策として、谷止工や山腹工等の治山施設の整備を進め、災害に強い森林づくりに取り組んでいる。



<R3. 8月豪雨による山地災害の復旧状況>

森林資源の持続的な利用の推進

管内の森林資源は成熟し、収穫期を迎えていたため、適切な管理と安定的な森林経営に向けた取組みが必要となっていた。このため、森林経営管理法のもと、森林環境譲与税を活用した森林の経営管理の集積・集約化を推進している。

また、林業生産性の向上等を図るため、基幹となる林道を整備している。

【森林管理道洞岳線（県営）の整備計画概要】

事 業 期 間:H23～R9年

延 長:14,644m（開設 10,422m、既設 4,222m）

利 用 区 域 面 積:685ha



<洞岳線>

鳥獣被害防止対策

管内の令和5年度における野生鳥獣による農業被害額は約60百万円で、依然高い水準で推移している。このため、有害鳥獣の捕獲や侵入防止柵等の設置、狩猟免許の取得を推進している。

また、宇土半島では平成20年11月に特定外来生物タイワンリス（別名クリハラリス）の生息を確認。これまでに約6千頭を捕獲し農林被害（果実の食害、果樹や樹木の剥皮）等の拡大防止に努め、近年の捕獲数は年間1頭程度となり、防除の最終段階となっている。



<タイワンリス捕獲状況>

II 各部（課）の取組

災害復旧事業

令和7年8月の豪雨災害で、美里町を中心に、農地・農業用施設では約6,100件、林道施設・山地等では約260箇所で被害が発生した。

農地・農業用施設の復旧工事は、市町の団体営災害復旧事業により復旧を進めるが、受益面積が一定以上等の要件を満たす3地区は、県営災害復旧事業により復旧を進めている。

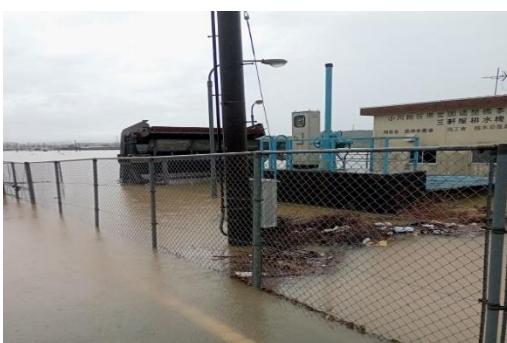
林道施設は、市町が林道施設災害復旧事業等により復旧を行い、山地は、特に緊急を要する7か所を県営の災害関連緊急治山事業により早期の復旧を進めていく。



＜宇土南部（宇土市城塚）：農道＞



＜東部幹線水路（美里町川越）：用水路＞



＜三軒屋（宇城市小川町）：排水機場＞



＜東獺ノ迫（美里町萱野）：山腹崩壊＞

II 各部（課）の取組

4) 土木部

道路網の整備

熊本都市圏に隣接する宇城地域は、国等が管理し南北に縦断する九州縦貫自動車道路や国道3号と、東西に横断する国道57号が交差する交通の要衝である。

県が管理する一般国道5路線、主要地方道5路線及び一般県道14路線の計24路線について、安全安心な交通の確保や交通渋滞の緩和、観光ルートとしての景観・環境整備に向けた道づくりを推進している。

【一般県道 郡浦網田線の道路改良：三角工区（宇城市）】

幅員狭小、線形不良の隘路区間を解消し、安全で円滑な交通の確保及び大規模災害時の道路機能確保を図る。



着工前



完成形

【県道小川嘉島線の歩道整備（宇城市）】

歩道を整備することにより、円滑な交通と安全な歩行空間を確保する。



着工前



完成形

河川の整備

管内には一級河川16、二級河川23の計39の県管理河川があり、これらは中山間地から平坦地へ貫流し干溝差が大きい有明海等に注いでいる。このため、平坦地では満潮と降雨が重なる時を中心に浸水等の被害が発生しており、河道の拡幅や堆積土砂の浚渫などを進めている。

II 各部（課）の取組

【潤川河川改修事業：宇土工区（宇土市）】

県道宇土甲佐線を境に、下流の熊本工区 2.3km（うち 1.7km 完了）及び上流の宇土工区 3.4km の計 5.7km を整備中。宇土工区は宇城地域振興局が担い、県道から上流の国道 3 号までの約 1km を重点整備区間とし、そのうちバイパス区間の約 400m を先行整備している。



砂防の整備

管内の山間部には、急峻な地形と複雑な地質のため渓流や急傾斜地等が多数点在しており、近年の豪雨等により土砂災害が発生している。

そのため、砂防えん堤や急傾斜地崩壊防止施設を計画的に整備し、土砂災害の防止に取り組んでいる。

【竹崎 3 急傾斜地崩壊対策（宇城市松橋町）】

平成 28 年熊本地震により斜面の一部が崩壊し、隣接する老人福祉施設が被害を受ける危険性が高まったため、法枠工等を整備。



II 各部（課）の取組

港湾の整備

三角西港と浮桟橋を連絡する緑地広場の整備

平成 24 年度に明治初期の築港当時に存在した浮桟橋の機能を西港の南東側に復元・整備。また、平成 21 年 1 月の三角西港地区の文化財暫定リスト入りを受け、観光人口の増加への対応や三角西港地区の保全・活用に寄与するため、緑地広場整備に着手し、令和 6 年 4 月末に一部供用開始した。

（世界文化遺産登録：平成 27 年 7 月）

災害復旧事業

令和 7 年 8 月の豪雨災害で、道路や河川、砂防施設など約 500 件が被害を受けた。これらの復旧工事について、令和 9 年度（繰越含む）完了に向け迅速かつ集中的に進めている。



国道 218 号（美里町遠野）



囲堤用線(美里町川越)



国道 445 号（美里町安部）



一の谷川（美里町永富）

III データで見る宇城地域

1) 面積

土地利用の状況

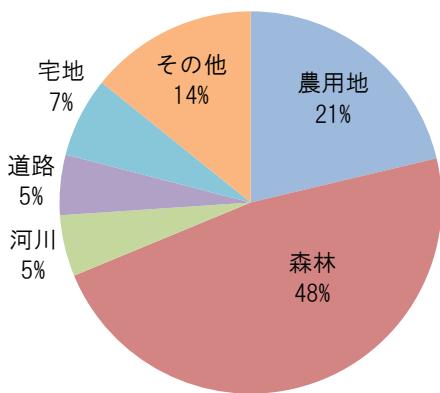
- ◆宇城地域の面積は 40.691ha (406.91 km²) で、県土面積の約 5.5%を占める。
- ◆管内では「森林」が総面積のほぼ半数を占め、次いで「農用地」「その他」の順に土地利用が多い。

[資料]土地利用現況把握調査（県地域振興課、令和元年10月1日現在）

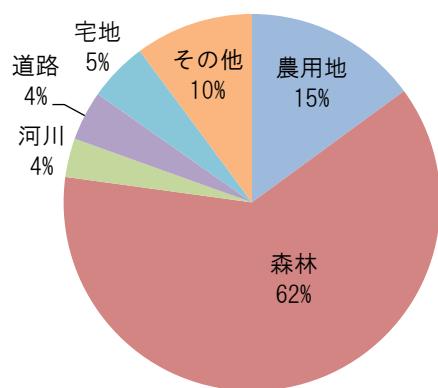
(単位 : ha)

	総面積	農用地	森林	河川	道路	宅地	その他
管内計	40,691	8,661	19,314	2,109	2,075	2,750	5,782
宇土市	7,430	1,831	2,902	403	433	817	1,044
宇城市	18,861	5,620	5,973	1,333	1,155	1,603	3,177
美里町	14,400	1,210	10,439	373	487	330	1,561
県全体	740,945	110,686	461,039	24,644	31,565	37,774	75,237

【管内の構成比】



【県全体の構成比】



2) 人口

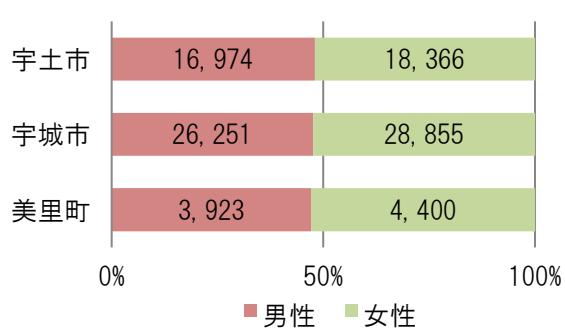
市町村別人口

- ◆宇城地域の総人口は 98,769 人で、県人口の約 6%を占める。
- ◆管内はいずれの市町でも、男性よりも女性の比率が高くなっている。

[資料]熊本県推計人口調査（令和6年10月1日現在）

(単位 : 人)

	総人口	男性	女性
管内計	98,769	47,148	51,621
宇土市	35,340	16,974	18,366
宇城市	55,106	26,251	28,855
美里町	8,323	3,923	4,400
県全体	1,696,144	805,303	890,841



III データで見る宇城地域

市町村別人口

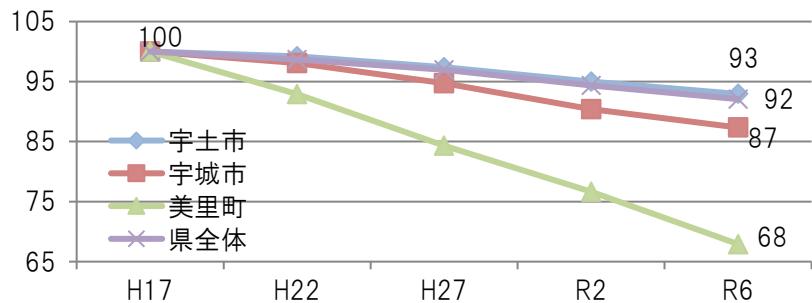
◆平成 17 年の人口と比較すると、宇土市は県全体と同程度の減少率であるが、宇城市・美里町では令和 6 年までに約 10~30% 減少しており、特に美里町の減少率が大きい。

[資料]国勢調査（各年 10 月 1 日現在）、熊本県推計人口調査（令和 6 年 10 月 1 日現在）

(単位：人)

	H17	H22	H27	R2	R6
管内計	113,366	110,993	107,115	102,546	98,769
宇土市	38,023	37,727	37,026	36,122	35,340
宇城市	63,089	61,878	59,756	57,032	55,106
美里町	12,254	11,388	10,333	9,392	8,323
県全体	1,842,233	1,817,426	1,786,170	1,738,301	1,696,144

【平成 17 年の人口を 100 とした推移】



年齢 3 区別人口

◆宇城地域では令和 6 年総人口の約 35% が 65 歳以上の高齢者で、全体に占める「年少人口」「生産年齢人口」の割合は年々減っている。

[資料]国勢調査（各年 10 月 1 日現在）、熊本県推計人口調査（令和 6 年 10 月 1 日現在）

※国勢調査のデータには年齢不詳者を数に含んでいないため、「市町村別人口」の管内計と一致しない

(単位：人)

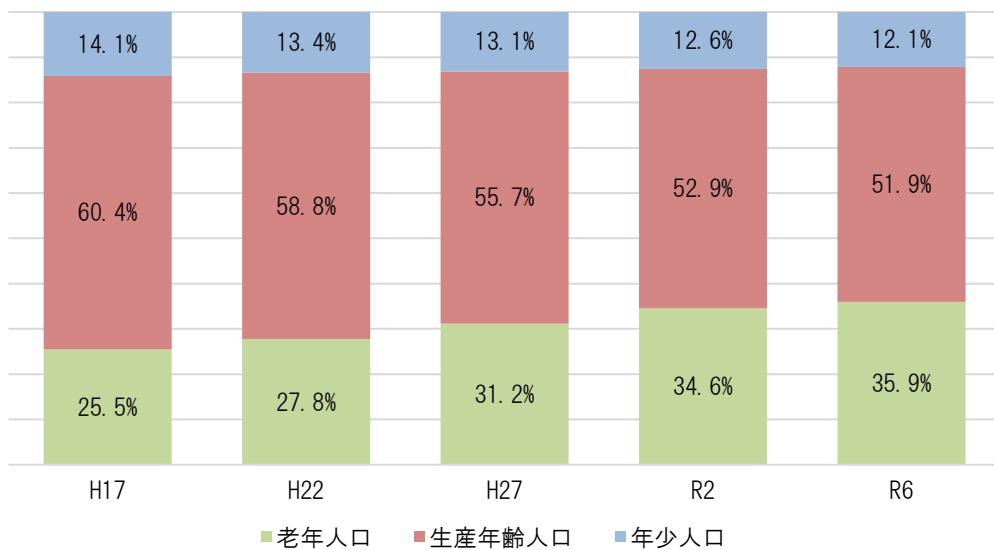
		H17	H22	H27	R2	R6
年少人口 (0~14歳)	管内小計	15,977	14,887	14,023	12,830	11,984
	宇土市	5,951	5,526	5,227	4,863	4,622
	宇城市	8,740	8,272	7,833	7,189	6,789
	美里町	1,286	1,089	963	778	573
生産年齢人口 (15~64歳)	管内小計	68,482	65,134	59,626	53,885	51,283
	宇土市	23,654	22,836	21,439	20,084	19,525
	宇城市	38,258	36,357	33,129	29,603	28,249
	美里町	6,570	5,941	5,058	4,198	3,509
老年人口 (65歳以上)	管内小計	28,898	30,756	33,345	35,220	35,502
	宇土市	8,412	9,280	10,299	10,885	11,193
	宇城市	16,088	17,118	18,738	19,919	20,068
	美里町	4,398	4,358	4,308	4,416	4,241
管内計		113,357	110,777	106,994	101,935	98,769

III データで見る宇城地域

[宇城地域]	H17	H22	H27	R2	R6
年少人口比率	14.1%	13.4%	13.1%	12.6%	12.1%
生産年齢人口比率	60.4%	58.8%	55.7%	52.9%	51.9%
高齢化率	25.5%	27.8%	31.2%	34.6%	35.9%

[県全体]	H17	H22	H27	R2	R6
年少人口比率	14.3%	13.8%	13.6%	13.2%	12.6%
生産年齢人口比率	61.8%	60.5%	57.6%	55.4%	54.8%
高齢化率	23.7%	25.6%	28.8%	31.4%	32.6%

【管内の年齢3区分別人口割合と推移】



【管内市町別年齢3区分別人口の割合（令和6年）】

宇城地域	宇土市	宇城市	美里町
年少人口比率	13.1%	12.3%	6.9%
生産年齢人口比率	55.2%	51.3%	42.2%
高齢化率	31.7%	36.4%	51.0%

III データで見る宇城地域

3) 産業と雇用

産業別人口(15歳以上)

◆宇城地域の就業総人口は47,168人で、県全体の約6%を占める。

◆県全体・管内ともに全体の半数以上が「第3次産業」へ就業している。

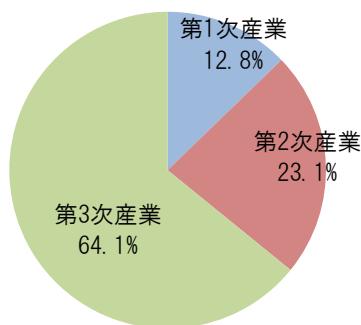
[資料]令和2年国勢調査（令和2年10月1日現在）

(単位：人)

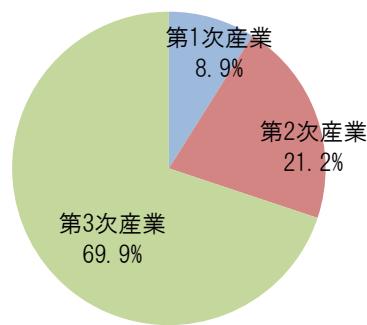
※本表には分類不詳の産業を含まないため、その合計は統計と一致しない

	第1次産業			第2次産業			第3次産業	総 計
	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	サービス業他	
管内計	5,657	57	306	22	4,416	6,456	30,254	47,168
宇土市	1,010	13	242	5	1,378	2,190	10,693	15,531
宇城市	4,066	19	62	4	2,320	3,682	17,017	27,170
美里町	581	25	2	13	718	584	2,544	4,467
県全体	65,575	2,398	3,795	330	66,649	102,986	560,851	802,584

【管内の構成比】



【県全体の構成比】



産業別総生産額

◆宇城地域の総生産額は360,539百万円で、県全体の約6%を占める。

◆就業人口と同様に総生産額も「第3次産業」が全体の半数以上を占めている。

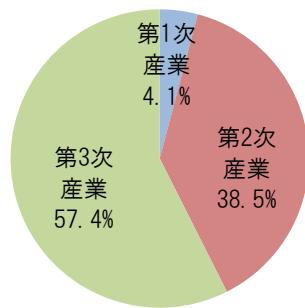
[資料]令和4年度版市町村民経済計算報告書

※産業別の金額は税額調整前の額であるため、その合計は総計と一致しない

(単位：百万円)

	総 計			
		第1次産業	第2次産業	第3次産業
管内計	360,539	14,797	138,675	207,066
宇土市	132,424	3,233	64,662	64,529
宇城市	205,826	10,574	66,863	128,389
美里町	22,289	990	7,150	14,148
県全体	6,475,906	185,912	1,920,450	4,369,543

【管内の構成比】



III データで見る宇城地域

一人当たりの所得

◆宇城地域における令和4年度の各市町の一人当たり所得は、宇土市2,695千円、宇城市2,565千円、美里町2,007千円である。

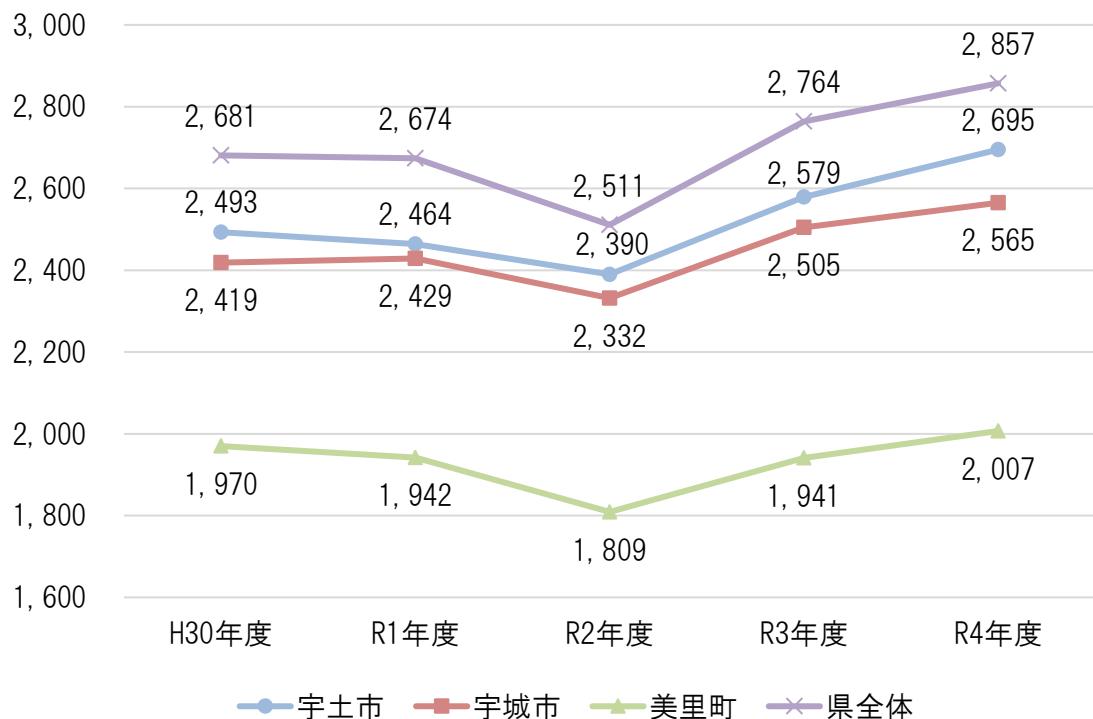
◆令和4年度は前年度に引き続き、県全体・管内市町ともに増加した。

[資料]市町村民経済計算報告書

(単位:千円)

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
管内	宇土市	2,493	2,464	2,390	2,579	2,695
	宇城市	2,419	2,429	2,332	2,505	2,565
	美里町	1,970	1,942	1,809	1,941	2,007
	県全体	2,681	2,674	2,511	2,764	2,857

【1人当たり所得の推移】



III データで見る宇城地域

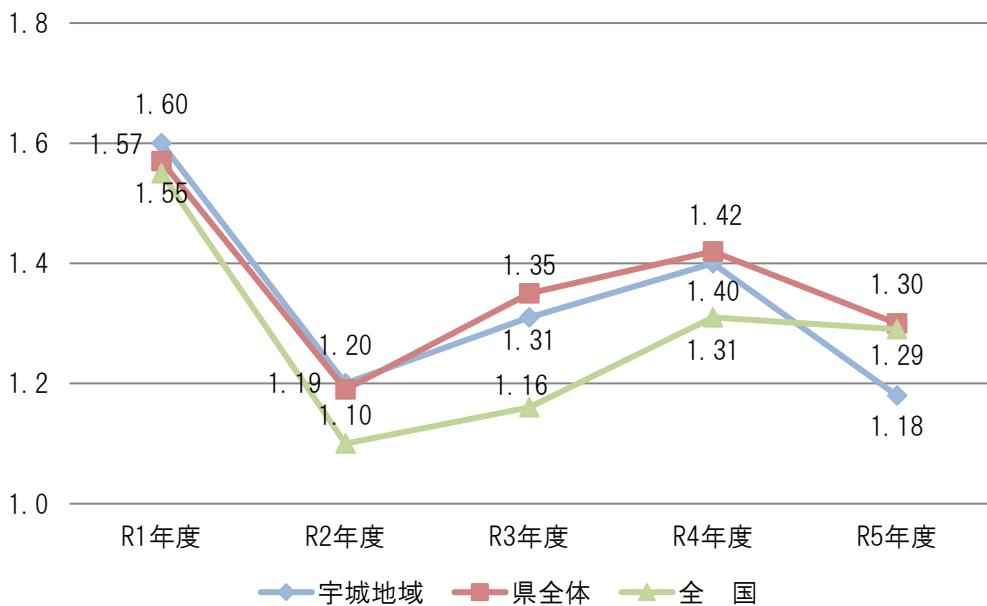
有効求人倍率

- ◆宇城地域の有効求人倍率は1.18で、全国より低い数値となった。
- ◆平成28年熊本地震以降、全国値を上回りほぼ横ばいで推移してきた県全体・管内の数値は、全国値と同様、令和2年度に大きく減少。令和3年度には、前年度から若干の回復基調となったが、令和5年度は大きく減少した。

[資料]熊本労働局「くまもと職業安定業務月報」

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
宇城地域	1.60	1.20	1.31	1.40	1.18
県全体	1.57	1.19	1.35	1.42	1.30
全 国	1.55	1.10	1.16	1.31	1.29

【有効求人倍率の推移】



III データで見る宇城地域

4) 商工業

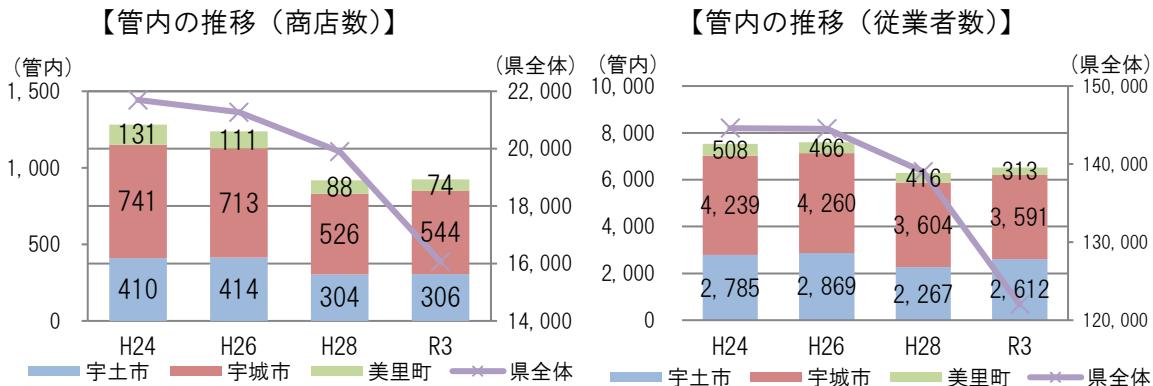
商店数・従業者数

- ◆宇城地域の商店数 924 店・従業者数 6,516 人で、ともに県全体の約 5%を占める。
- ◆管内の商店数・従業者数は、県全体の推移と同様に減少傾向にあったが、令和 3 年には、ほぼ現状維持となった。

[資料] 平成 26 年商業統計調査、平成 24 年・28 年・令和 3 年経済センサス活動調査

(単位:店・人)

	商店数				従業者数			
	H24	H26	H28	R3	H24	H26	H28	R3
管内計	1,282	1,238	918	924	7,532	7,595	6,287	6,516
宇土市	410	414	304	306	2,785	2,869	2,267	2,612
宇城市	741	713	526	544	4,239	4,260	3,604	3,591
美里町	131	111	88	74	508	466	416	313
県全体	21,697	21,272	19,897	16,059	144,596	144,523	139,011	122,004

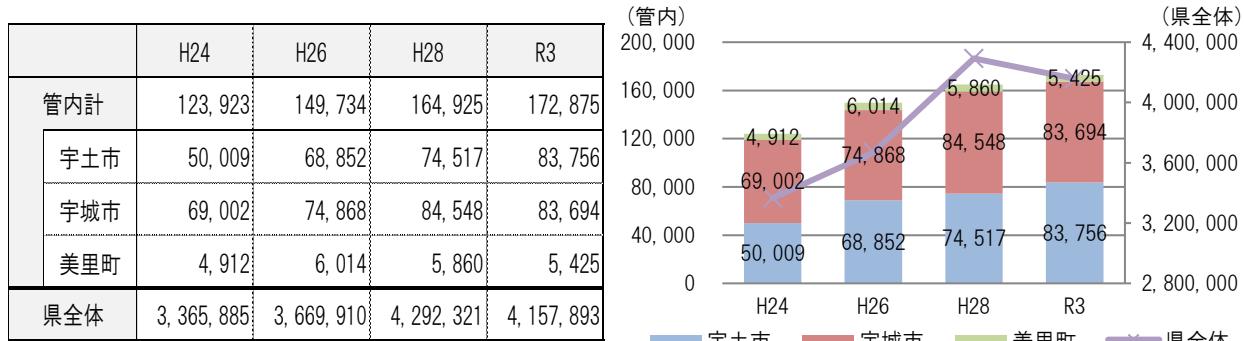


年間商品販売数

- ◆宇城地域の年間商品販売額は 172,875 百万円で、県全体の約 4%を占める。
- ◆県全体・管内ともに、平成 26 年度以降増加しているが、宇城市では令和 3 年度、美里町では平成 28 年度、令和 3 年度において減少している。

[資料] 平成 26 年商業統計調査、平成 24・28 年・令和 3 年経済センサス活動調査

(単位:百万円)



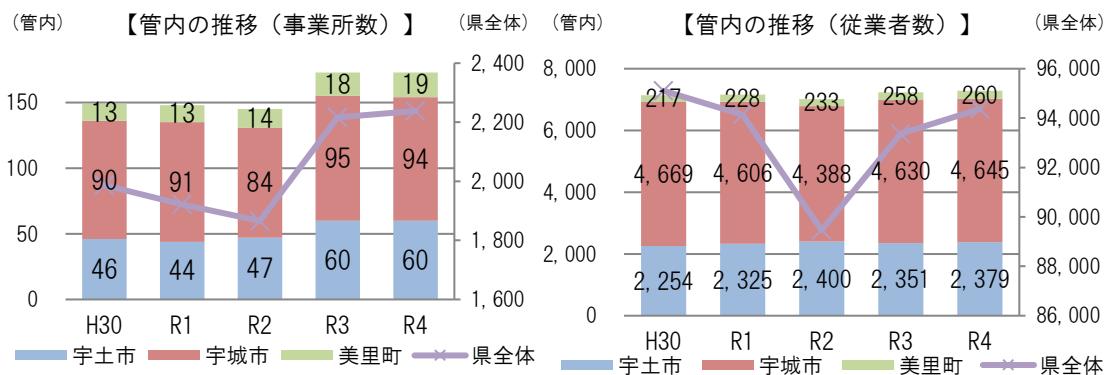
III データで見る宇城地域

製造業を行っている事業所数・従業者数

- ◆宇城地域の製造業事業所数 173 力所・従業者数 7, 284 人で、ともに県全体の約 8% を占める。
- ◆これまでの推移としては、平成 30 年度から令和 2 年度まではほぼ横ばい、令和 3 年度に事業所数が大幅に増加し（対前年度比約 20% 増）、令和 4 年度は同水準となっている。

[資料] 工業統計調査（各翌年 6 月 1 日現在）、経済センサス活動調査(R2 年)、経済構造実態調査(R3 年)

(単位：所・人)



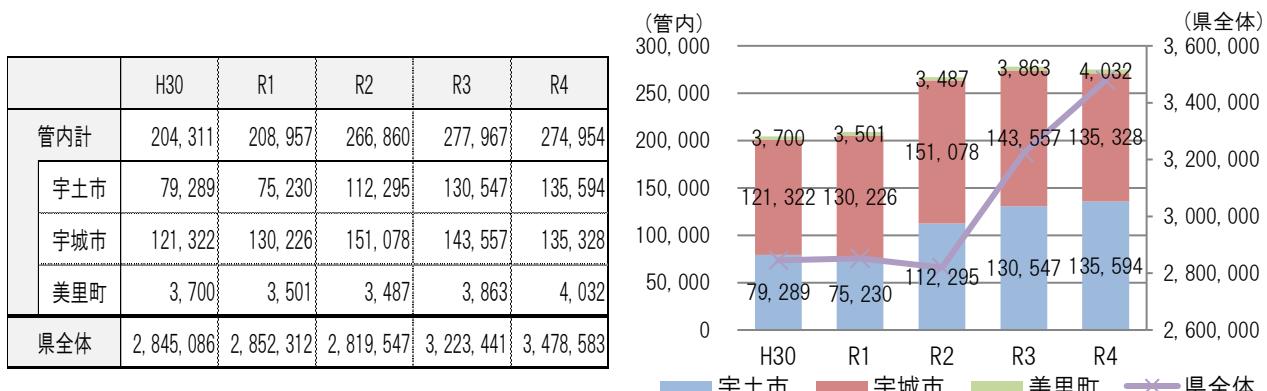
	商店数				従業者数			
	H24	H26	H28	R3	H24	H26	H28	R3
管内計	1,282	1,238	918	924	7,532	7,595	6,287	6,516
宇土市	410	414	304	306	2,785	2,863	2,267	2,612
宇城市	741	713	526	544	4,239	4,260	3,604	3,591
美里町	131	111	88	74	508	466	416	313
県全体	21,697	21,272	19,897	16,059	144,596	144,523	139,011	122,004

製造品出荷額等

- ◆宇城地域の製造品出荷額等は 274, 954 百万円で、県全体の約 8% を占める。
- ◆令和元年度まではほぼ横ばいで推移していたが、令和 2 年度に大幅に増加し、令和 3 年度、4 年度は同水準で推移している。

[資料] 工業統計調査

(単位：百万円)



III データで見る宇城地域

5) 観光

月延べ宿泊者数

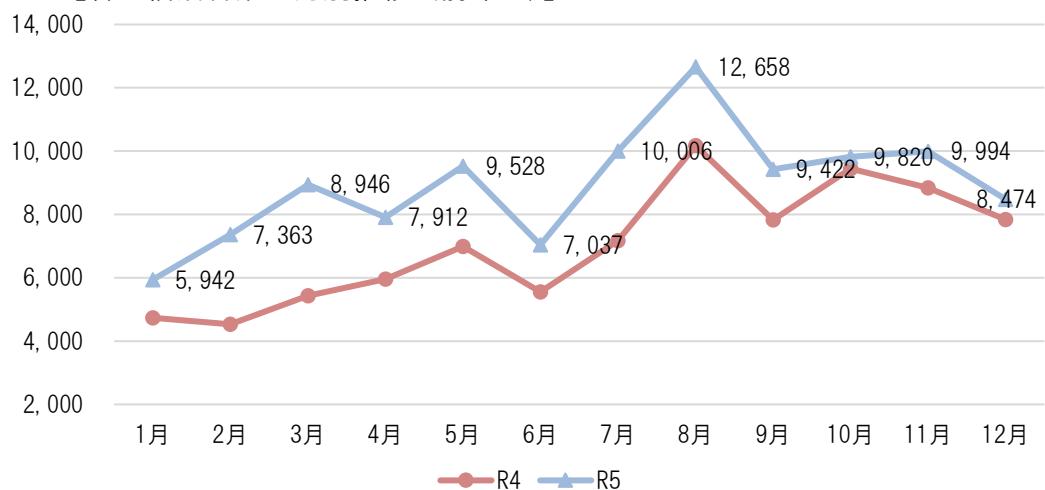
◆宇城地域の延べ宿泊客数は 107,102 人で、県全体の約 1%を占める。

[資料]熊本県観光統計

(単位：人)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
宇城地域	R5	5,942	7,363	8,946	7,912	9,528	7,037	10,006	12,658	9,422	9,820	9,994	8,474	107,102
	R4	4,735	4,531	5,431	5,961	6,986	5,555	7,177	10,171	7,831	9,446	8,836	7,838	84,498
県全体	R5	492,810	548,620	764,890	656,360	744,230	592,110	685,470	875,030	724,950	797,600	815,500	702,360	8,399,930
	R4	374,500	304,100	450,310	477,930	525,450	489,480	530,810	661,060	563,580	619,120	682,250	622,260	6,300,850

【管内宿泊客数の月別推移（前年比）】



過去 10 年の延べ宿泊者数

◆令和 5 年の宇城地域の宿泊客数は、前年から大幅な増加となった。

[資料]熊本県観光統計

※平成 30 年以降は調査方法の変更により、地域別日帰り客数は算出・公表されていない

(単位：百人)

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	対前年比
延べ宿泊客	宇城地域	916	854	829	963	1,003	848	660	845	1,071	126.7%
	県全体	71,305	72,752	78,986	80,532	76,335	47,315	47,370	63,008	83,999	133.3%

III データで見る宇城地域

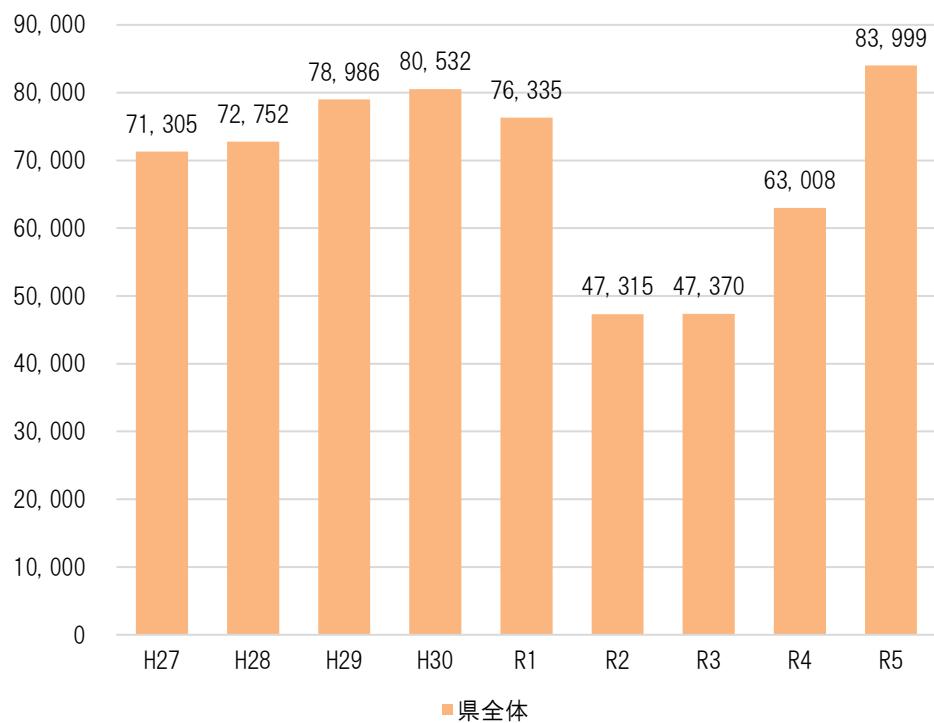
【管内の推移】

(百人)



【県全体の推移】

(百人)



III データで見る宇城地域

6) 農業

耕地面積

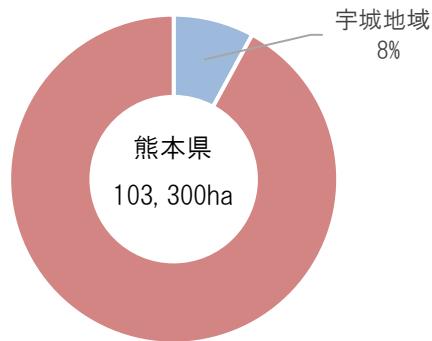
◆宇城地域の耕地面積は田・畠合わせて 8,230ha で、県全体の約 8%を占める。

[資料] 農林水産省統計部「令和6年耕地及び作付面積統計」

※単位未満を四捨五入のため合計が一致しない場合がある

(単位: ha)

	計		
		田	畠
管内計	8,230	5,018	3,207
宇土市	1,750	1,270	481
宇城市	5,370	3,030	2,330
美里町	1,110	718	396
県全体	103,300	63,800	39,500



主要作物の生産状況

◆宇城地域において、作付面積で県内の上位を占める主要作物は以下のとおり。

[資料] 令和5年産熊本県主要野菜生産状況調査、令和5年産果樹振興実績、

令和5年熊本県花き生産実績

(単位: ha)

	作付面積			
	管 内	県全体	県内シェア	県内順位
冬春ミニトマト	44	335	13.1%	3
冬春なす	14	172	8.1%	3
冬春きゅうり	12	64	18.8%	2
メロン	73	364	20.1%	2
しょうが	53	99	53.5%	1
れんこん	10	133	7.5%	3
不知火類	305	1,021	29.9%	1
温州みかん	391	3,041	12.9%	3
かき	118	245	48.2%	1
ぶどう	61	136	44.9%	1
いちじく	3	7	42.9%	2
宿根カスミソウ	9	77	11.7%	3
洋ラン	3.5	4.5	77.8%	1
シクラメン	1.2	1.5	80.0%	1
カーネーション (鉢もの)	1.4	2.2	63.6%	1
花壇用苗もの	6	16	37.5%	1

III データで見る宇城地域

農業産出額

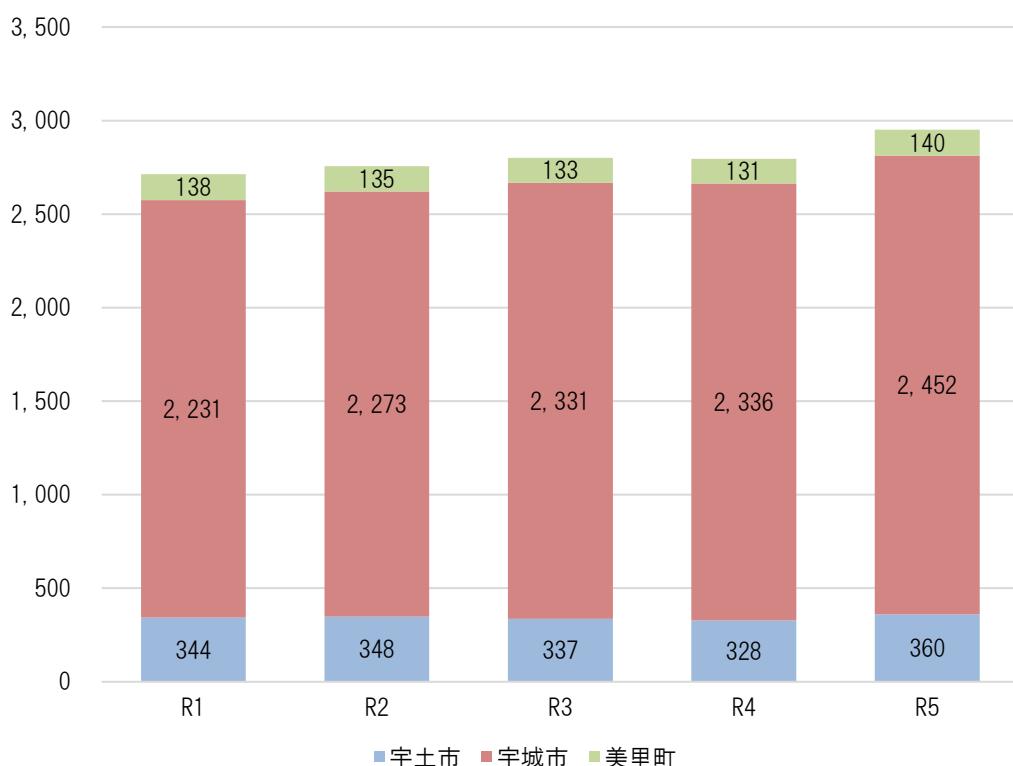
◆宇城地域の農業産出額は2,952千万円で、前年に比べて157千万円増加した。

[資料]農林水産省統計部「市町村別農業産出額（推計）」

(単位：千万円)

	R1	R2	R3	R4	R5
管内計	2,713	2,756	2,801	2,795	2,952
宇土市	344	348	337	328	360
宇城市	2,231	2,273	2,331	2,336	2,452
美里町	138	135	133	131	140
県全体	33,640	34,070	34,770	34,870	37,282

【管内の農業産出額の推移】



III データで見る宇城地域

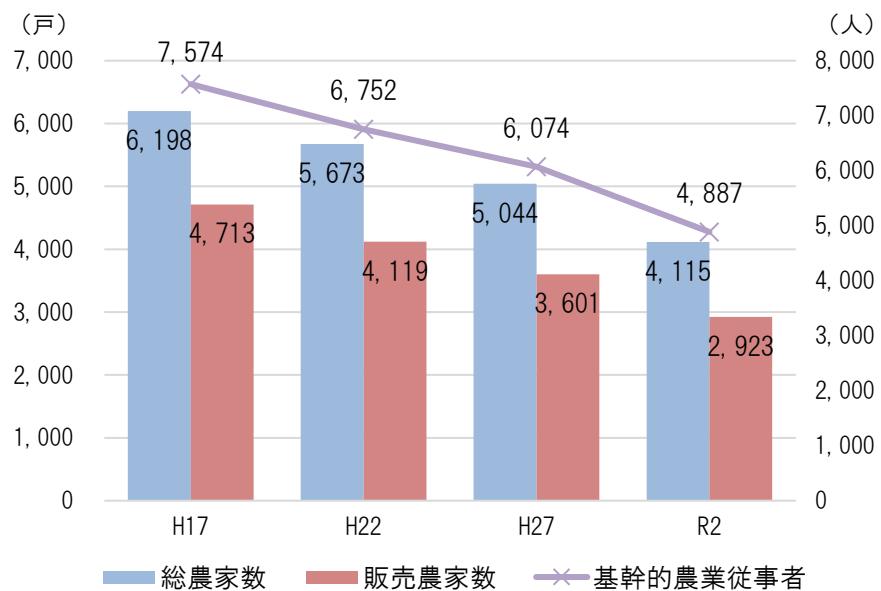
農家戸数・農業従事者数

- ◆宇城地域の総農家数は4,115戸、販売農家数は2,923戸である。
- ◆平成17年からの15年間で総農家数は約34%（2,083戸）、基幹的農業従事者は約35%（2,687人）が減少。その一方で、65歳以上の割合は年々増加している。

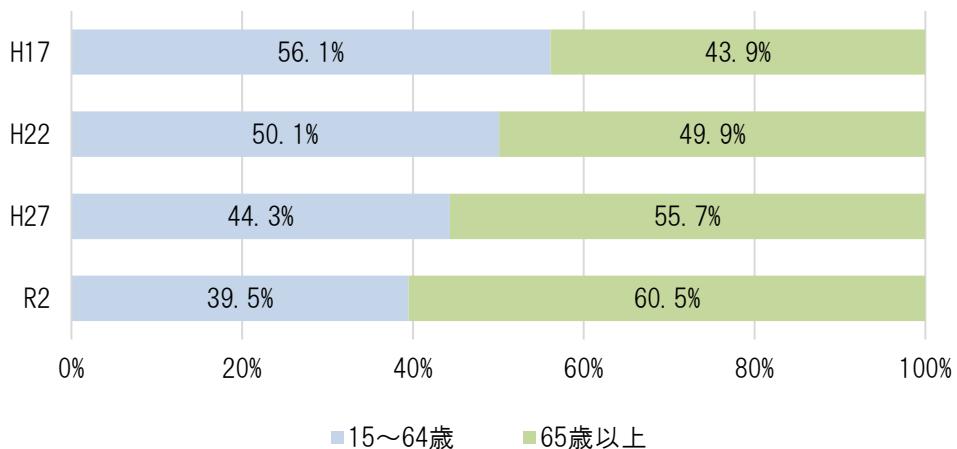
[資料]農林業センサス（各年2月1日現在）

（単位：戸、人）

	H17	H22	H27	R2
総農家数	6,198	5,673	5,044	4,115
販売農家数	4,713	4,119	3,601	2,923
基幹的農業従事者	7,574	6,752	6,074	4,887



【管内基幹的農業従事者の年齢構成比】



III データで見る宇城地域

認定農業者数

◆宇城地域の認定農業者は 717 人で、前年度から 22 人減少した。

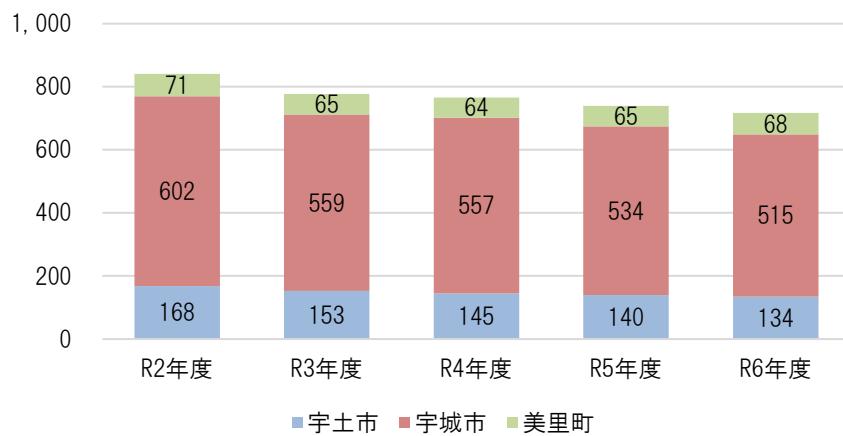
[資料] 県農林水産部調べ

※R6 年度は暫定数値

(単位: 経営体)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
管内計	841	777	766	739	717
宇土市	168	153	145	140	134
宇城市	602	559	557	534	515
美里町	71	65	64	65	68
県全体	10,334	10,075	9,906	9,913	—

【管内の認定農業者の推移】

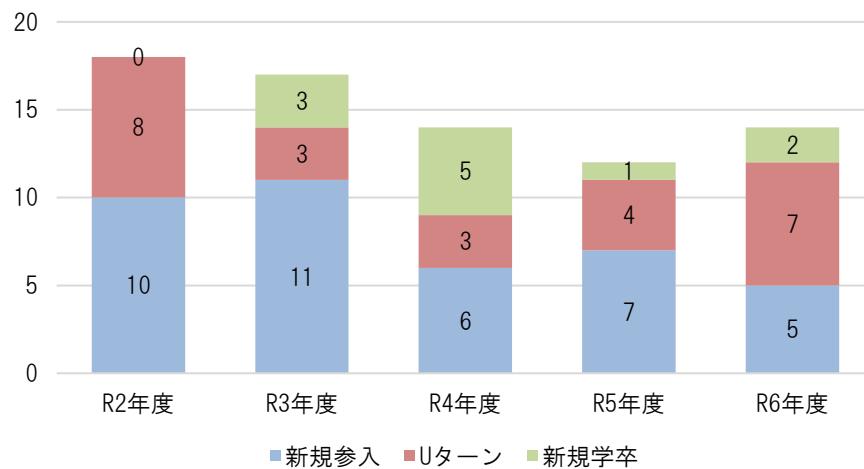


新規就農者数

◆宇城地域の新規就農者は 14 人で、前年から 2 人増加した。また、令和 6 年度の「新規雇用就農者」は 13 人だった。

[資料] 県農林水産部調べ

(単位: 人)



III データで見る宇城地域

7) 林業

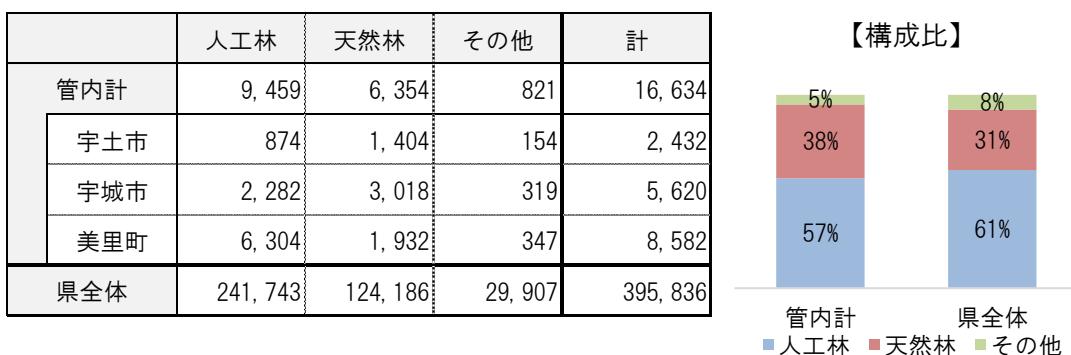
人工林・天然林別割合(民有林)

- ◆宇城地域の民有林森林面積は 16,634ha で、県全体の約 4% 占める。
- ◆県全体・管内ともに「人工林」が全体の約 6 割を占め、次いで「天然林」「その他」の順となっている。

[資料] 熊本県民有林資源調査書（令和 7 年 4 月現在）

※単位未満を四捨五入のため合計が一致しない場合がある。

(単位 : ha)



人工林の樹種別面積(民有林)

- ◆宇城地域の民有林人工林は、樹種別で「スギ」「ヒノキ」「クヌギ」の順に割合が高く、スギが全体面積の約 7 割を占めている。

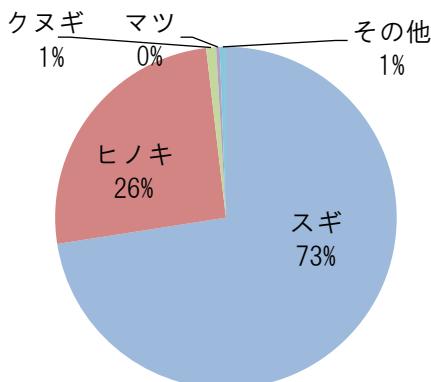
[資料] 熊本県民有林資源調査書（令和 7 年 4 月現在）

※単位未満を四捨五入のため合計が一致しない場合がある。

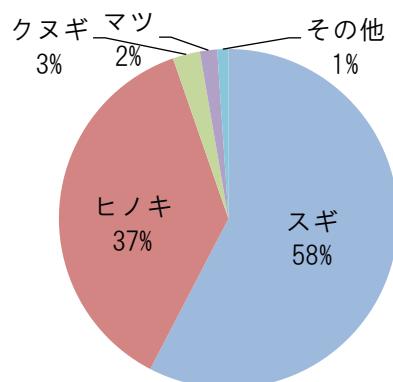
(単位 : ha)



【管内の構成比】



【県全体の構成比】



III データで見る宇城地域

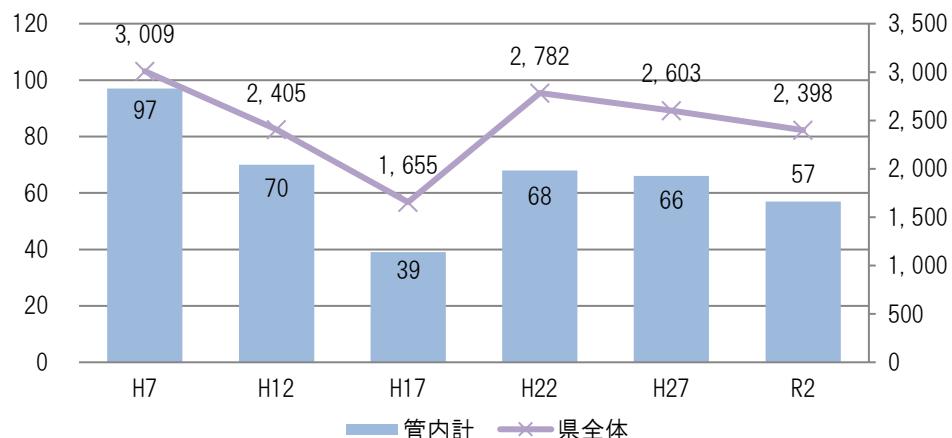
林業就業者数

- ◆宇城地域の林業就業者数は 57 人で、県全体の約 2%を占める。
- ◆管内の林業就業者数は、平成 7 年以降、県全体と同じように推移している。

[資料]国勢調査（各年 10 月 1 日現在）

(単位：人)

	H7	H12	H17	H22	H27	R2
管内計	97	70	39	68	66	57
宇土市	20	23	17	15	17	13
宇城市	23	14	4	26	24	19
美里町	54	33	18	27	25	25
県全体	3,009	2,405	1,655	2,782	2,603	2,398



※平成 17 年調査までは、産業別就業者数に「林業」の集計区分が示されていたが、平成 22 年以降の調査では「農業・林業」と「うち農業」に変更されたため、その差を林業就業者としている。

なお、平成 17 年調査までは「複合サービス業」として集計されていた森林組合の職員の一部が、平成 22 年以降調査では「農業・林業」として集計されている等により、平成 22 年以降調査と平成 17 年調査以前の数値は単純比較できない。

森林整備の実施状況

[資料]熊本県林業統計要覧

※単位未満を四捨五入のため合計が一致しない場合がある。

(単位：ha)

	造林実績					除間伐実績				
	R1	R2	R3	R4	R5	R1	R2	R3	R4	R5
管内計	0	11	14	22	16	152	148	160	170	110
宇土市	0	0	0	0	0	1	45	50	38	10
宇城市	0	0	0	0	0	2	5	16	34	17
美里町	0	11	14	22	16	149	97	95	98	84
県全体	883	808	1,000	1,077	1,055	6,202	6,094	5,629	4,056	4,057

III データで見る宇城地域

8) 基盤整備

農地整備状況

◆宇城地域の農業生産基盤の整備率は、田 56%・畑 9%となっている。

[資料]県農林水産部調べ（令和 5 年 3 月末現在）

(単位 : ha)

	田			畑		
	整備済 (R4末)①	農振農用地 (R3末)②	整備率 (①/②)	整備済 (R4末)①	農振農用地 (R3末)②	整備率 (①/②)
管内計	2,499.7	4,451.4	56.2%	354.9	4,140.1	8.6%
宇土市	674.7	798.0	84.5%	25.5	835.5	3.1%
宇城市	1,492.2	2,917.7	51.1%	280.7	3,011.8	9.3%
美里町	332.8	735.7	45.2%	48.7	292.8	16.6%
県全体	38,832.3	58,351.7	66.5%	8,871.9	34,536.2	25.7%

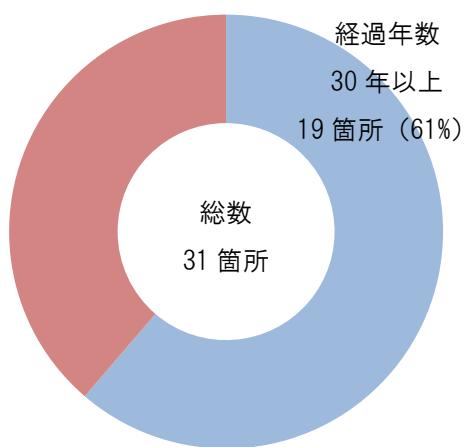
農業用排水機場の状況

◆宇城地域には農業用排水機場が 31 箇所あり、うち 19 箇所は設置後 30 年以上が経過している。

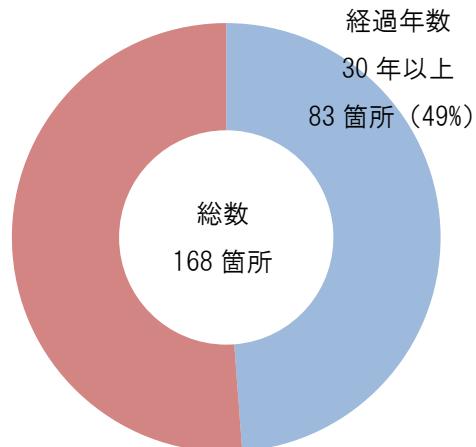
[資料]県農林水産部調べ（令和 7 年 4 月現在）

【農業用排水機場の設置後経過年数】

【管内】



【県全体】



III データで見る宇城地域

道路整備状況(改良率)

◆宇城地域の管理道路延長は 203, 755m で、うち約 80%が改良済み。

[資料]道路現況調査（令和 6 年度末現在）

(単位 : m)

	路線数	延長①	改良済延長②	改良率(②/①)	県全体改良率
一般国道	5	82,761	73,583	88.9%	96.3%
主要地方道路	5	40,120	35,021	87.3%	79.6%
一般県道	14	80,874	55,716	68.9%	59.5%
管理道路計	24	203,755	164,320	80.6%	74.7%

河川整備状況(改修率)

◆宇城地域の管理河川延長は 144.7km で、要改修延長のうち約 50%が改修済み。

[資料]河川整備現況調査（令和 6 年度末現在）

(単位 : km)

	河川数	管理延長	要改修延長①	改修済延長②	改修率(②/①)	県全体改修率
一級河川	16	63.2	38.8	15.2	39.2%	58.4%
二級河川	23	81.5	77.6	43.7	56.3%	54.1%
管理河川計	39	144.7	116.4	58.9	50.6%	56.8%

土砂災害危険箇所整備状況

◆宇城地域の土砂災害危険箇所の整備は、地すべり対策が 100%の概成で、砂防・急傾斜地崩壊対策が約 20%の概成済み。

[資料]砂防整備現況調査（令和 6 年度末現在）

(単位 : 箇所)

危険箇所	地すべり危険箇所			土石流危険渓流			急傾斜地崩壊危険箇所		
対策事業種別	地すべり対策事業			砂防事業			急傾斜地崩壊対策事業		
対策箇所	地すべり危険箇所①	うち概成箇所②	整備率(②/①)	土石流危険渓流ランク I ①	うち概成箇所②	整備率(②/①)	急傾斜地崩壊危険箇所ランク I ①	うち概成箇所②	整備率(②/①)
管内計	4	4	100.0%	210	44	21.0%	219	48	21.9%
県全体	107	68	63.6%	2,120	507	23.9%	2,793	771	27.6%

港湾施設整備状況

◆三角港（宇城市分）の施設整備は、約 90%が完了済み。

[資料]三角港港湾計画（令和 6 年度末現在）

(単位 : m、基)

三角港	区分	防波堤延長	岸壁・物揚場延長	浮桟橋
宇城市分	整備計画	773	1,757	14
	完了及び実施中	635	1,576	13

III データで見る宇城地域

9) 教育

学校種別学校数・在学者数

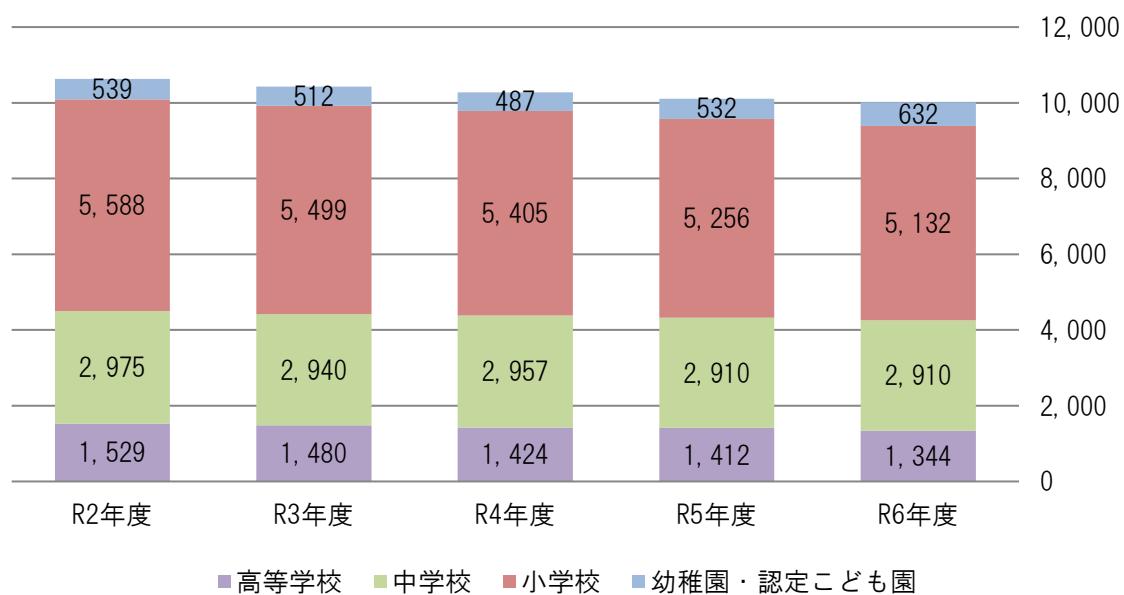
- ◆宇城地域には幼稚園・幼保連携型認定こども園が9校、小学校22校、中学校11校、高等学校3校がある。
- ◆管内の園児数は増加傾向にあり、児童・生徒数は、減少傾向にある。

[資料]学校基本調査（県統計調査課、各年度5月1日現在）

(単位:校・人)

		R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
		校(園)数	人数								
幼稚園 ・ 幼保連携型 認定こども園	管内小計	7	539	7	512	7	487	8	532	9	632
	宇土市	2	114	2	110	2	111	2	114	3	229
	宇城市	4	394	4	373	4	354	4	343	4	322
	美里町	1	31	1	29	1	22	2	75	2	81
小学校	管内小計	23	5,588	22	5,499	22	5,405	22	5,256	22	5,132
	宇土市	7	2,149	7	2,134	7	2,062	7	1,988	7	1,962
	宇城市	13	3,105	12	3,041	12	3,031	12	2,982	12	2,897
	美里町	3	334	3	324	3	312	3	286	3	273
中学校	管内小計	11	2,975	11	2,940	11	2,957	11	2,910	11	2,910
	宇土市	4	1,193	4	1,160	4	1,198	4	1,204	4	1,200
	宇城市	5	1,564	5	1,578	5	1,565	5	1,520	5	1,540
	美里町	2	218	2	202	2	194	2	186	2	170
高等学校	管内小計	3	1,529	3	1,480	3	1,424	3	1,412	3	1,344
	宇土市	1	702	1	686	1	685	1	666	1	642
	宇城市	2	827	2	794	2	739	2	746	2	702
	美里町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【管内の園児・児童・生徒数の推移】



III データで見る宇城地域

10) 保健福祉

高齢者人口

- ◆宇城地域の高齢者人口は35,502人で、県全体の高齢者の6.4%を占める。
- ◆管内の高齢化率は、県全体と同様、年々右肩上がりで推移しており、特に宇城市・美里町は県全体値を上回っている。

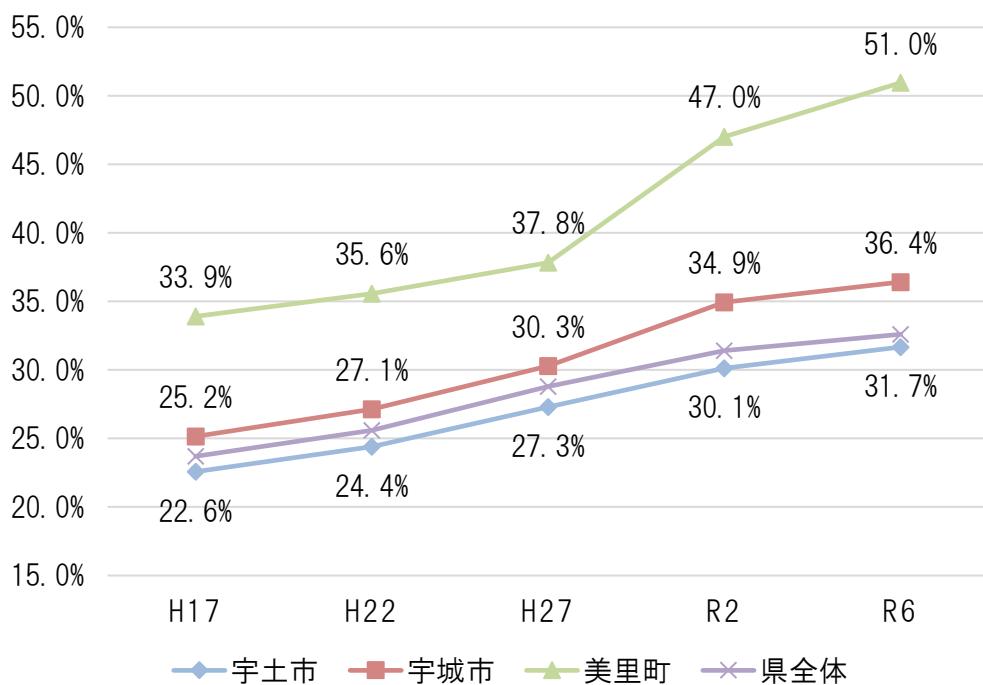
[資料]国勢調査(各年10月1日現在)、熊本県推計人口調査(令和6年10月1日現在)

※高齢化率(%)：年齢3区分人口総数に占める65歳以上人口の比率

(単位：人)

	H17	H22	H27	R2	R6
管内計	28,898	30,756	33,345	35,220	35,502
	25.5%	27.8%	31.2%	34.6%	35.9%
宇土市	8,412	9,280	10,299	10,885	11,193
	22.6%	24.4%	27.3%	30.1%	31.7%
宇城市	16,088	17,118	18,738	19,919	20,068
	25.2%	27.1%	30.3%	34.9%	36.4%
美里町	4,398	4,358	4,308	4,416	4,241
	33.9%	35.6%	37.8%	47.0%	51.0%
県全体	437,244	463,266	511,484	546,232	552,759
	23.7%	25.6%	28.8%	31.4%	32.6%

【高齢化率の推移】



III データで見る宇城地域

要介護(要支援)認定の状況(第1号被保険者:65歳以上)

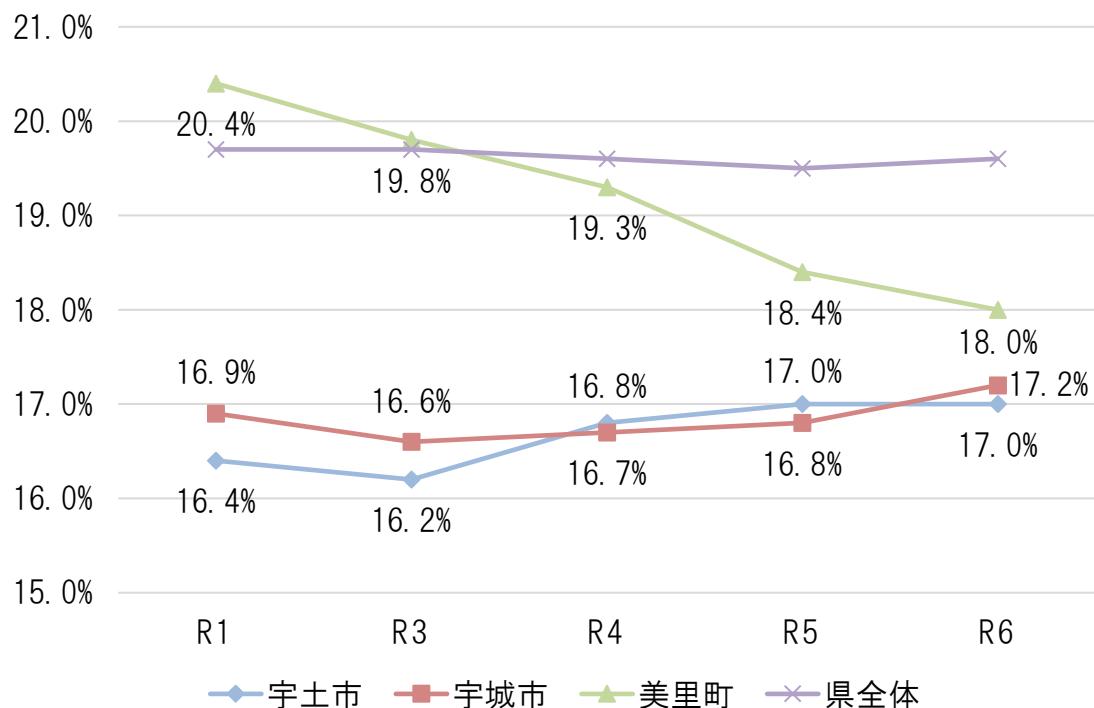
- ◆宇城地域の要介護(要支援)認定者は6,047人(認定率17.2%)で、県全体の認定者の5.6%を占める。
- ◆令和元年以降の管内における認定率は、県平均と同様、全体的に横ばいで推移している。

[資料]高齢者関係資料集(県高齢者支援課、各年9月末現在)

※認定率(%) = (要介護(要支援)認定者数 / 第1号被保険者数) × 100 (単位:人)

	R1	R3	R4	R5	R6
管内計	6,000 17.6%	5,937 16.9%	5,991 17.1%	5,978 17.0%	6,047 17.2%
宇土市	1,790 16.4%	1,790 16.2%	1,861 16.8%	1,883 17.0%	1,892 17.0%
宇城市	3,323 16.9%	3,289 16.6%	3,298 16.7%	3,315 16.8%	3,403 17.2%
美里町	887 20.4%	858 19.8%	832 19.3%	780 18.4%	752 18.0%
県全体	107,798 19.7%	108,653 19.7%	108,095 19.6%	107,620 19.5%	108,493 19.6%

【要介護認定率の推移】



III データで見る宇城地域

老人保健・福祉施設

[資料]高齢者関係資料集（県高齢者支援課、令和7年4月1日現在）

(単位：所、人)

	老人福祉施設											
	養護老人ホーム		軽費老人ホーム		有料老人ホーム		サービス付き高齢者住宅		生活支援ハウス		老人福祉センター	老人憩の家
	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数	施設数
管内計	2	100	2	60	51	1,204	9	216	2	18	4	1
宇土市	1	50	—	—	12	318	6	138	—	—	2	—
宇城市	1	50	2	60	35	808	2	50	—	—	1	—
美里町	—	—	—	—	4	78	1	28	2	18	1	1

	介護保険施設							地域密着型 サービス事業所 認知症対応型 共同生活介護事業所 (グループホーム)	地域包括 支援セン ター
	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)		介護老人保健施設		介護医療院				
	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数
管内計	10	630	7	358	5	232	19	270	3
宇土市	1	110	3	110	—	—	4	54	1
宇城市	5	400	2	183	2	77	12	171	1
美里町	4	120	2	65	3	155	3	45	1

児童福祉施設

[資料]県子ども未来課調べ（令和7年4月1日現在）

(単位：所、人)

	認可保育所		幼保連携型認定こども園		児童館 児童センター		子ども子育て支援センター	
	施設数	定員	施設数	定員	施設数	施設数	施設数	施設数
管内計	34	2,865	7	637	2	13		
宇土市	12	1,090	1	120	1	4		
宇城市	19	1,685	4	412	1	7		
美里町	3	90	2	105	—	2		

[資料]障害児通所支援事業所及び障害児入所施設一覧（県障がい者支援課、令和7年9月1日現在）

(単位：所、人)

	医療型障害児 入所施設		児童発達 支援センター		児童発達 支援事業所 (左センター以外)		放課後等 デイサービス 事業所		保育所等訪問 支援事業所
	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数
管内計	1	60	2	40	17	210	42	414	7
宇土市	—	—	1	10	6	60	19	190	5
宇城市	1	60	1	30	10	140	21	204	2
美里町	—	—	—	—	1	10	2	20	—

III データで見る宇城地域

障がい者関係施設

[資料] 指定障害福祉サービス事業者一覧（県障がい者支援課、令和7年7月1日現在）

(単位：所、人)

	障害福祉サービス事業所																							
	居住介護 ※居宅介護と重複	重度訪問 介護	同行援護	生活介護		自立訓練 (生活訓練)		就労移行支援		就労継続支援 (A型)		就労継続支援 (B型)		就労定着 支援		共同生活援助 (グループホーム)		短期入所	療養介護					
		施設数	施設数	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員							
管内計	17	17	4	23	445	5	31	2	14	19	345	28	553	1	32	547	13	1	26					
宇土市	4	4	1	4	80	1	20	0	0	7	120	8	145	—	9	101	3	—	—					
宇城市	11	11	3	17	315	4	11	2	14	11	215	16	318	1	20	326	8	1	26					
美里町	2	2	—	2	50	—	—	—	—	1	10	4	90	—	3	120	2	—	—					
	障害者 支援施設			一般相談 支援事業所		特定相談 支援事業所		地域活動 支援センター																
	施設数	定員	施設数	施設数	施設数	施設数	施設数	施設数	施設数	施設数	施設数	施設数	施設数	施設数	施設数	施設数	施設数	施設数	施設数					
管内計	4	124	6	19	2																			
宇土市	1	30	2	7	1																			
宇城市	3	94	2	9	1																			
美里町	—	—	2	3	—																			

医療施設

◆宇城地域には病院・一般診療所 81 施設、歯科診療所 44 施設があり、これは県全体施設数の約 5%を占める。

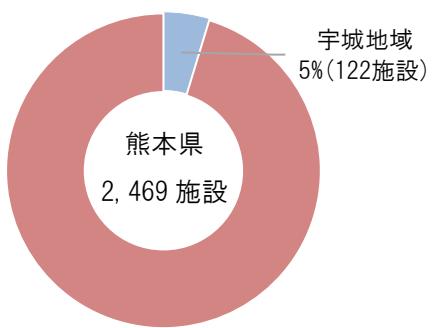
[資料] 医療施設一覧（県医療政策課、令和6年4月1日現在）

(単位：所、人)

	施設数						病床数						人口 (R7. 4. 1) 県推計人口調査	
	病院		一般診療所		歯科 診療所		病院		一般診療所		歯科 診療所			
	管内	うち 疗养型	管内	うち 疗养型	管内	うち 疗养型	管内	うち 疗养型	管内	うち 疗养型	管内	うち 疗养型		
管内計	10	3	69	0	43		1,525	185	186	0			97,491	
宇土市	1	—	21	—	13		282	—	86	—			35,032	
宇城市	7	2	43	—	26		1,105	133	100	—			54,397	
美里町	2	1	5	—	4		138	52	—	—			8,062	
県全体	200	89	1,455	19	814		31,504	6,652	3,075	157			1,683,115	

【人口1万人あたりの施設数】

	施設数		人口1万人あたり	
	管内	県全体	管内	県全体
病院 一般診療所	79	1,655	8.10	9.83
歯科診療所	43	814	4.41	4.84
合 計	122	2,469	12.51	14.67



IV 管内行政機関一覧

1) 県関係

団体名	住所	電話番号（代表）
熊本県宇城総合庁舎	〒869-0532 宇城市松橋町久具400-1	—
県央広域本部宇城地域振興局		0964-32-2111
総務振興課		0964-32-2051
税務窓口		0964-32-1330
保健福祉環境部（宇城保健所・宇城福祉事務所）		
総務福祉課		0964-32-2416
衛生環境課		0964-32-1148
保健予防課		0964-32-1165
農林部		
農業普及・振興課		0964-32-0351
農地整備課		0964-32-1028
林務課		0964-32-0628
土木部		
維持管理調整課		0964-32-2110
用地課		0964-32-1637
工務課		0964-32-0804
宇城教育事務所		0964-32-3042
相談窓口		0964-32-5768
博物館ネットワークセンター	〒869-0524 宇城市松橋町豊福1695	0964-34-3301
保健環境科学研究所	〒869-0425 宇土市栗崎町1240-1	0964-23-5771
動物愛護センター	〒869-0541 宇城市松橋町東松崎701-4	0964-27-8115
こども総合療育センター	〒869-0424 宇城市松橋町豊福2900	0964-32-1143
農業研究センター果樹研究所	〒869-0524 宇城市松橋町豊福2566	0964-32-1723
漁業取締事務所	〒869-3207 宇城市三角町三角浦1160-179	0964-52-2183
三角港管理事務所	〒869-3207 宇城市三角町三角浦1160-177	0964-52-2079
宇城警察署	〒869-0532 宇城市松橋町久具359-2	0964-33-0110

IV 管内行政機関一覧

2) 市町関係

団体名	住所	電話番号（代表）
宇土市	〒869-0492 宇土市浦田町51	0964-22-1111
宇城市	〒869-0592 宇城市松橋町大野85	0964-32-1111
三角支所	〒869-3296 宇城市三角町波多213-1	0964-53-1111
不知火支所	〒869-0552 宇城市不知火町高良2273-1	0964-33-1111
小川支所	〒869-0624 宇城市小川町河江87-1	0964-43-1111
豊野支所	〒861-4392 宇城市豊野町糸石3516-1	0964-45-2111
美里町		
中央庁舎	〒861-4492 下益城郡美里町馬場1100	0964-46-2111
砥用庁舎	〒861-4732 下益城郡美里町三和420	0964-47-1111
宇城広域連合	〒869-0532 宇城市松橋町久具396-2	0964-32-4144
宇城広域連合消防本部	〒869-0419 宇土市新松原町159-1	0964-22-0554
上天草・宇城水道企業団	〒869-0445 宇土市浦田町97	0964-22-6733
土地改良事業団連合会宇城分室	〒869-0532 宇城市松橋町久具400-1 (熊本県宇城総合庁舎内)	0964-32-0600

3) 国関係

団体名	住所	電話番号（代表）
宇土合同庁舎	〒869-0451 宇土市北段原町15	—
熊本地方法務局宇土支局		0964-22-0320
宇土税務署		0964-22-0410
熊本労働局ハローワーク宇城	〒869-0502 宇城市松橋町松橋266	0964-32-8609
三角港湾合同庁舎	〒869-3207 宇城市三角町三角浦1160-20	—
長崎税関八代税関支署三角出張所		0964-52-3100
福岡検疫所三角出張所		092-291-4101 (福岡検疫所)
九州運輸局熊本運輸支局（三角庁舎）（海上交通関係）		0964-52-2069
第十管区海上保安本部熊本海上保安部		0964-52-3103
九州地方整備局綠川ダム管理所	〒861-4703 下益城郡美里町畠野3456	0964-48-0216
国立病院機構熊本南病院	〒869-0593 宇城市松橋町豊福2338	0964-32-0826